

教科教育課だより

～未来ある子供たちのために For Our Children～

第26号 H29. 8.30

茨城県教育研修センター
教科教育課

☎0296-78-3213 (直通)



授業がもっと楽しくなる！音楽科基礎研修講座を実施しました



▲五霞西小学校・大熊先生の実践発表の様子



▲リズムアンサンブルづくりに取り組む受講者



▲高倉先生による鑑賞の授業づくりの講義の様子



▲音楽に合わせて動きながら特徴を感じ取っていく受講者

7月31日（月）、「授業がもっと楽しくなる！音楽科基礎研修講座」が行われました。「表現領域の授業の工夫改善」では、五霞町立五霞西小学校の大熊直子先生から、歌唱と音楽づくりについて、教えていただきました。受講者は、大熊先生が普段授業で取り入れている発声練習やリズム遊びを体験し、どんな学びがあるのかを体で感じ取っていききました。また音楽づくりでは、4拍の短いリズムを、グループでつなげたり重ねたりすることで立派な作品になることを体験しました。受講者からは「授業の導入から展開までを実際に体験することができ、大変勉強になった。」「すぐに実践できるものをたくさん教えていただいた。2学期からさっそく授業に取り入れていきたい。」などの感想が寄せられました。

講義・実技「鑑賞の授業づくりの工夫改善」では筑波大学附属小学校の高倉弘光先生から、音楽に合わせて身体を動かすと、座って聴くだけでは分からない様々な音楽の面白さに気付くことができる、ということをお教えいただきました。実際に身体を動かし、次々と変わっていく速さに反応できず思わず笑ってしまった受講者に、高倉先生が「どうしたの？」と質問する場面がありました。この質問に答えることで（言語活動）、その音楽の特徴やよさを捉えるきっかけになることを、受講者は体験から学んでいくことができました。

2人の先生から音楽を楽しく学んでいくための方法を教えていただき、充実した研修となりました。